

9 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成30年9月27日（木） 15：00～17：40

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 三輪支部長

常 議 員 阪 田、島 野、竹 林、角 田
神 澤、嘉 村、西 嶋、橋 寺、安 福

支部監事 安 野

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録（案）確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）9月度理事会報告の件

- 支部長より、9月25日(火)に開催された理事会の報告が行われた。
理事会の主な報告としては、「都城市民会館活用提案募集に関する要望書提出(会長名)(追認)ならびに都城市民会館再生活用計画検討特別委員会設置期間の延長について」、「男女共同参画推進委員会新行動計画(案)ならびに「全国建築男女共同参画ネットワーク会議」設立提案について」、「他団体の委員等推薦」、「2019年度日本建築学会大会(北陸)の開催期間について」、「2018年度支部共通事業日本建築学会設計競技入選者報告」、「保存活用に関する要望書について(1)「小原流家元会館等小原流の一連の建物の保存活用に関する要望書」の提出について(近畿支部)」、「各支部の防災対応報告」、「建築士資格制度に関わる動きについて」などであった。

（3）支部報告 1. 事業報告 2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

（4）平成30年度 当支部選挙管理委員選任の件

- 昨年度からの留任委員である、島野幸弘常議員と奥富利幸氏(近畿大学教授)の2名に加え、新任委員として橋寺知子常議員、安福健祐常議員と大林組の本会会員(1名)からの3名を加えることとした。

【事務連絡】大林組からについては、角田常議員より藤井彰人氏が委員に就任するとの回答があった。

(5) 第74期当支部常議員候補の件

- 支部長および事務局より、配布資料の説明と選挙概要および日程の説明があった。
- 退任する常議員は、所属先からの候補者もしくは他の組織で適任の当支部会員がいる場合は、候補者となることの打診をしたうえで役員会に報告することとした。
- 候補者は、11月度の役員会までに事務局へ連絡することとした。

(6) 第20期当支部代議員候補の件

- 支部長および事務局より、配布資料の説明と選挙概要および日程の説明があった。
- 支部長からは、退任常議員は慣例として候補者となることの説明があり認められた。
- 他の候補者は、各役員が適任と思われる当支部会員に打診したうえで、11月度の役員会までに事務局へ連絡することとした。

(7) 2019年日本建築学会教育賞(教育業績)推薦依頼の件

- 候補者の推薦がなかったため、今回は推薦を見送ることとした。

(8) 2019年日本建築学会文化賞候補業績推薦の件

- 支部長から、引き続き候補者を検討するよう役員に対し指示があった。遅くとも11月度支部役員会までには候補者を決定することとして、次回役員会以降の継続審議とした。
(本部への推薦締切日：2017年12月10日(月))

(9) 2019年日本建築学会大賞業績候補推薦の件

- 候補者の検討と対応については、遅くとも12月度常議員会までには決定することとして、次回役員会以降の継続審議とした。(本部への推薦締切日：2018年1月21日(月))
- 京都大学から打診のあった件については、1名に絞って候補者を推薦していただくことにした。

(10) 委託調査研究依頼の件

- 下記の調査研究依頼については必要とされる提出書類を確認した結果、受託することが承認された。

○コンクリートのポンプ圧送性評価手法に関する研究(継続研究、第15期)

- 委託者 近畿生コンクリート圧送協同組合
- 担当者 山崎 順二 君(当支部材料・施工部会 主査)
岩清水 隆 君(当支部材料・施工部会 幹事)
- 期間 契約締結日～2019年11月1日
- 研究費 2,000,000円(消費税込み)

(11) 当支部女性会員の会の企画について

- 支部長から、昨年度に開催された「大阪府建築士会女性分科会30周年記念事業(当支部は共催)」について説明があった。
- 今年度は、当支部の女性委員会が主催して、日本建築協会、大阪府建築士会女性分科会、日本建築家協会近畿支部、大阪府建築士事務所協会に共催として協力を得ながら進める企画であることが支部長から報告された。
- 企画の実施に伴い、支部からも予算を執行することが認められた。
(執行額については、本部からの5万円を参考にすることとした。)

(12) 建物保存活用に関する要望書の提出について

「和歌山大学松下会館（渡辺節設計／1961年竣工）」

- 橋寺常議員より要望書および見解文、建物の写真について説明があり、書類の提出については承認された。

(13) 協賛名義借用依頼の件

- 以下の協賛名義借用事業については承認することとした。

①第13回若手シンポジウム 材料分野の仕事と研究の魅力伝承

- 期 日 12月1日(土)
- 会 場 同志社大学 大阪サテライト・キャンパス
- 主 催 日本材料学会関西支部

【報告事項】

(1) 親と子の都市と建築教室終了報告の件

- 8月4日(土)、5日(日)に開催された「まちをつくろう2018」および8月18日(土)に開催された「第16回 京町家の伝統技術を学ぶ」の終了に伴い、担当した島野常議員、阪田常議員、神澤常議員より活動レポートなどを用いて報告された。

(2) 設計競技本部審査結果報告の件

- 9月4日に開催された本部の最終公開審査の結果について、本部からの結果通知を用いて報告された。
- 当支部から推薦した11作品からは、優秀賞に1作品、佳作に3作品が選ばれた。

(3) 「作品選集2019」本部委員会選考結果の報告

- 事務局より、9月11日(火)に開催された第2回本部作品選集委員会において決定した、「作品選集2019」の掲載作品(100作品)に関する報告があった。
- 当支部選考部会から本部選考委員会へ推薦した21作品のうち14作品が掲載となったことが報告された。

(4) その他

①支部職員について

- 森田職員から申し出のあった、10月末をもっての退職願いについては承認された。

以上